



「看護の日」は、1日をかけて学校全体で看護について考える日です。午前中は宣誓式、午後は「看護を語る会」を開催しました。

2年生宣誓式

徳 育

2年生は領域実習に出るにあたり、看護師としての志を「ナースキャップ（男子は緑のポケットチーフ）」を戴帽し、看護の道に進める決意を宣誓しました。



2年生「誓いの言葉」～抜粋～

徳を積み続け、笑顔と思いやりを忘れずに、患者一人一人に寄り添える看護師を目指します。患者の命を預かる責任とその重さを自覚し、仲間と共に支え合い看護の知識と技術を学び続けます。そして支えてくれるすべての人に感謝の気持ちを持ち続けます。



3 年生宣誓式

3 年生は、領域実習が終了したこの時期に、看護師を目指して歩んできたこれまでの道のりに想いを馳せ、感謝の気持ちを新たにするとともにマントを着用し、地域社会の人材として歩み出す決意を宣誓しました。



私たちは、この感謝の気持ちを胸にこれから看護師として歩みだします。

看護師の志をこの灯火の光として心に宿し、それぞれの場で輝き続けます。

今は、小さな輝きですが、いつの日か土浦看護専門学校の看護の灯火として地域社会を照らせるよう努力し続けます。



看護を語る会

午前中の誓いを心にとめ、キャンドルを囲んで灯火の意味と重みを感じながら自分たちの看護について語り合いました。テーマは「心に残る看護場面」です。



最後に「これから私が大切にしたいこと」を付箋に記入し模造紙に貼りました。また、カードにも書いてネームホルダーに入れました。ネームホルダーに入れることによって、いつでも自分の大切にしたいことを思い出すことができます。

